



戸祭小学校だより

希 望



～2025.3.24～

発行責任者: 藍原 高秀

校庭の桜のつぼみや、風の薫りに、春の訪れを感じる季節となりました。

3/18(火)に卒業生が巣立ち、1年生から5年生も修了の日を迎えました。卒業生も在校生も一人一人が希望を胸に、進学先や新学年で活躍することを期待しています。保護者の皆様には、この1年間たくさんのご支援をいただきまして、ありがとうございました。

▶卒業式

3/18(火)、宇都宮市教育委員会、宇都宮市議会、PTA会長、地域協議会の皆様に来賓としてお迎えし、卒業生保護者の皆様とともに、令和6年度卒業式を挙行いたしました。

式辞の中で私からは、6年間の小学校生活の中で、「諦めない心」、「我慢できる忍耐強い心」、「希望をもつ心」が育まれ、「リーダーとしての経験」、「先を見通して取り組む力」、「自ら考え、計画を立て、実行していく活動をとおして、協力することの大切さや喜びを味わい、人間関係を深めること」などの資質が高まったことを話しました。「けじめ がんばり 思いやり」の心が育まれた学校生活でした。また、今年の2月、卒業生が過ごした教室の廊下の壁面には、自分の思いを込めて半紙にしたための言葉が掲示してありました。それらには、自分の好きな文字や言葉、これからの決意の言葉、将来のなりたい自分を表した言葉、自分の名前に対する思い、目標にする言葉、大切にしたい言葉などが並んでいました。その言葉を見て、その思いを知り、目頭が熱くなりました。その中から2人の言葉とその思いを紹介しました。

＜紹介した卒業生2人の言葉とその思い＞

努力

僕が「努力」にした理由は、小学校で「努力の大切さ」を知ったからです。最初は努力しても無駄かなと思っていたのが、小学校では努力は無駄ではないという心に変まりました。

仲間

私が生きた十二年間、何度も仲間にも助けられました。なので、助けてくれた仲間たちとこれからも協力し、大切にできるように書きました。大切な仲間のためにこれからも頑張りたいです。

さらに、今後は、自分がしたためた思いを忘れず、これまでの経験を中学校生活で生かしてほしいこと、チャレンジを繰り返しながら多くの経験を積み、自分の「夢」や「希望」に向かって努力し、自分を成長させてほしいこと、目の前の道を一步一步進んでいってほしいことを話しました。



卒業式後は、花のアーチを通る卒業生に在校生全員が温かい拍手で見送る中、卒業証書を手にした卒業生は、頼もしくも晴れやかな姿で戸祭小学校を巣立っていました。

卒業生は、これまでの小学校生活を一人一人が振り返り、卒業を喜びとともに、お世話になった方々への感謝の気持ちと将来への希望をもつことができたのではないかと思います。小学校生活を共に過ごしてきた教職員にとっても、卒業という門出を心から笑顔でお祝いすることができました。

地域の皆様にも、これまで卒業生を見守っていただき、本当にありがとうございました。中学校進学後もそれぞれの活躍を応援いただけますようお願いいたします。



▶修了式



3/24(月)に修了式を行い、各学年の代表児童に修了証を手渡しました。また、児童代表

として2年生と5年生の児童2人が、この1年間で頑張ったことや進級した学年での抱負などを発表しました。修了証を授与された代表児童も児童代表の言葉を発表した児童も、立派な態度で役割を果たしました。



私からは、この一年で何ができるようになったのか、何を頑張ったのかを考え、できるようになったことや頑張ったことについて自分自身をたくさん褒め、もう少し努力した方がよいところを自分の課題にしてほしいことを話しました。

また、3/18(火)に行われた卒業式の様子や卒業生が半紙にしたための言葉と気持ちについて話しました。さらに、5年生が卒業生とともに合唱した「校歌」について、体育館中に合唱の歌声が響き渡り、5年生からは、最高学年になる気持ちの高まりが感じられたことを話しました。

4月から学年が一つ上がります。新たな一年のスタートが切れるように、春休みのうちに心と身体の準備をしましょう。新たな学年での活躍を期待しています。

▶樹木の伐採について

市教委と専門業者による樹木診断の結果、事故につながるリスクが非常に高い樹木であるため、3/22(土)に、校庭南側にある桜の木2本を伐採しました。



近年、地球温暖化に伴う大雨や台風が増加傾向にあり、外観上、危険樹木と認識できない樹木における倒木や落枝の発生リスクが高まっています。

学校樹木の管理については、教職員による日常的な巡視や学校業務機動班職員による点検を基に、学校と市教委において、随時、樹木の状況について情報を共有し、緊急度等に応じて剪定・伐採等を行っているところですが、一部で樹木の老齢化が進行し、強風による枝折れなどが発生しています。



本校におきましても、令和5年6月に敷地内北東付近のヒマラヤスギの枝が折れるということがあり、専門業者による樹木診断を行ったところ、老朽化が指摘されたため伐採しました。また、同年8月に市教委から小中学校樹木診断実施の通知があり、専門業者による樹木診断を実施いたしました。その結果、体育館東側のヒマラヤスギについても老朽化が指摘されたため、安全上、伐採いたしました。

長年、本校を見守り、温かみのある美しい花を咲かせ春の訪れを実感させてくれた桜の木だけに、残念である半面、安全上やむを得ないことをご理解いただければと思います。

今後とも、学校樹木の管理につきましては、市教委と連携し、安全を最優先し、適切に対応してまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

▶戸祭小学校ホームページ

学習や生活の様子、行事など、学校に関する様々な情報を、ホームページにアップしてお知らせしています。ぜひ、ご覧ください。右QRコードからもアクセスできます。

